



高層マンション火災！

～あなたは避難方法
知っていますか？～



高層マンションの火災特性

高層マンションは耐火性能が高いつくりになっているので煙や炎が広がりにくい一方、地上への避難に時間がかかります。また、火災の際、扉や窓を開けていると煙や炎が流出し被害が拡大してしまうことに・・・

自分や家族の命を守るために、火災に気づいたら**早急に避難**することが重要です！

警報ベルや火災放送が聞こえたら避難行動開始！

自動火災報知設備

天井に設置された感知器が火災を感知すると**ベルが鳴ります**。ベルの音が聞こえたら、**迷わず避難**してください。避難が遅れると煙に巻かれ、**逃げ遅れ**てしまうことに！

非常放送設備

非常放送設備が設置されている場合、自動火災報知設備の感知器が**火災を感知**すると、非常放送設備のスピーカーから**「火事です！火事です！」**と音声が行るので、この場合もすぐに避難してください。

煙の怖さについて

火災の煙には**一酸化炭素などの有毒ガス**が含まれており、吸い込んでしまうと、**最悪死に至る**危険性があるので、煙を吸わないように安全な場所に避難してください。



避難の仕方



出典
東京消防庁

避難の時はエレベーター？

✗ 火災の時にエレベーターの使用はNG **✗**

火災が起きると停電や故障により閉じこめられる危険性があります！

避難時は、まずは**「避難階段」**で避難を！避難階段を使用する際は**煙がないかを確認**し、もし煙が下から上がってきている場合は、階段を使わずに、**「避難器具」**で避難してください。



避難器具とは？

多くの高層マンションに設置されている避難器具が、「ハッチ式避難はしご」です。避難ハッチや周辺に物を置いていると非常時に使用できません！「避難階段」も「避難器具」も使用できない時は、ベランダに出て助けが来るまで少しでも火元から離れた場所で待機してください！

※11階以上の階には避難器具の設置義務はありませんがスプリンクラー設備の設置や防火区画など防火対策がされています。

避難ハシゴの
使用方法



出典
名古屋市消防局中消防署



避難ハッチ



降下位置

今日からできる火災対策！

☑ 避難階段の位置をチェック！

避難階段は**火災の際の命綱**！避難階段から出口まで**避難ルート**も併せて確認してください！

☑ 避難階段の扉は必ず閉めて！

避難階段の扉が開いていると、煙が流入し、**逃げ遅れ**の原因となるため、火災の際は扉を閉めてから避難しましょう。又、**荷物**等が置かれて避難階段の**扉が閉まらない**場合があるので、日頃から確認しましょう！



☑ 避難器具の位置をチェック！

避難器具が自分の部屋のベランダにあるとは限りません。日頃から標識などで設置場所を確認しましょう。非常時はベランダの**仕切り板を蹴破って**、設置場所まで行きましょう！

☑ 消火器の位置をチェック！

初期消火には消火器が**有効**！

すぐに使用できるように、日頃から設置場所を確認しましょう！



消火器の
使用方法



出典
横浜市消防局中消防署



お問い合わせ先：津市消防本部予防課 059-254-0356